

引戸錠に関するQ&A

Q₁ 現在サムターンタイプを使用しているのですが、操作がしやすいレバータイプに交換できますか？

A₁ エスカッションの掘込加工が同じであれば、交換できます。錠・角芯サイズが同一のため、エスカッションのみの交換が可能です。詳しくは弊社販売部、「亜吐夢金物館」または「ATOM住まいの金物ギャラリー 大阪」へお問い合わせください。

Q₂ 鎌錠を選択する時の注意点を教えてください。

A₂ ①弊社の鎌錠はすべて屋内木製引戸用です。防犯性を求められる外周りの引戸には使用できないことをご承知ください。また、浴室などの水周りも使用できません。
②対応戸厚をご確認ください。
③バックセットは51mm・38mm・30mmのものが 있습니다。芯材の寸法に合わせてお選びください。
④鎌がロックするか否かで選択してください。
●鎌がロックするタイプが必要な場合は、シリンダータイプを選択してください。
●鎌がロックしないタイプでよい場合は、それ以外のものから選択してください。
⑤エスカッションの種類の中からお気に入りのものを選んでください。

Q₃ 鎌錠の取付け作業時に金具の動きが悪い場合、その対応方法を教えてください。

A₃ ①エスカッションを取付ける時に固定ねじを締め過ぎて、エスカッションが「くの字」に変形していないかご確認ください。「くの字」に変形している場合には、固定ねじを少し緩めて、再度動きをご確認ください。(図-1)
②上記を行っても解消されない場合、エスカッションを一度外して、単体での動きをご確認ください。「くの字」に変形して動きが重く、しかも元に戻らない場合は、新しいものと交換(有料)してください。
③エスカッションに異常がない場合、再度ケースハブに角芯を通し、鎌が正常に出るかご確認ください。(ご注意:スライドロックがあるものは、スライドロックを押込まないとケースが作動しません。)
④それでも動きが重い場合、ケースを外して単体での動きをご確認ください。ケースが正常に作動しない場合は、ケース不良が考えられますので、弊社までご連絡ください。(図-2)
⑤ケースに異常がない場合、エスカッションなどの掘込加工が間違いなく行われているか、戸の両面の加工位置関係、ケースとエスカッションとの加工位置関係に間違いがないかご確認ください。(図-3)
⑥問題点は上記のどこかにあると考えられますが、以上の確認を実施しても解消できない場合は、シリコン系潤滑剤などの利用もご考慮ください。

図-1

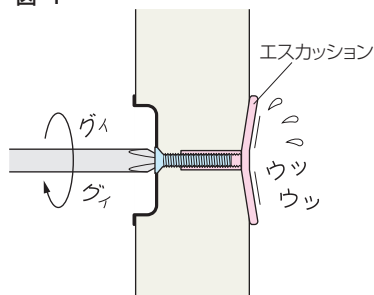


図-2

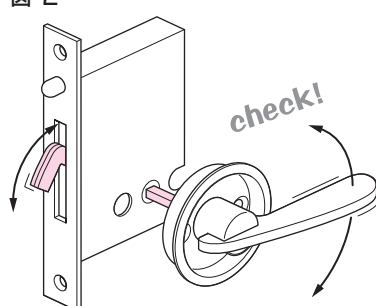
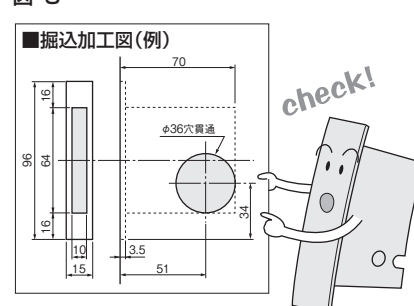


図-3



開き戸金具	1
引戸金具	2
上吊式引戸金具	3
AFD	
HR	
SD	
連動引戸	
オプション	
引戸錠	4
移動間仕切金具	5
室内用アルミ錠	6
折戸金具	7
取手・引手	8
スライド丁番	9
スライドールワイヤーバスケット	10
収納・吊金具	11
その他の家具金物	12
物干金具・諸金具	13
設計施工ガイド	
会社案内	